

「有機農業を広めたい」

1. 探求の動機および目的

「山都町は有機農業日本一」という魅力があります。しかし、私たちのクラスには有機農業について詳しく知る人はいませんでした。また、山都町内の方たちも、同様に有機農業について知らない人がいるかもしれません。そこで、「山都町は有機農業日本一」というPRのお手伝いをし、多くの人に山都町を知ってもらい、山都町が有機農業を通して活性化してほしいと思い、このテーマにしました。

2. 探求の方法

有機農業について皆さんに知ってもらうためにポスターを作ることにしました。ポスターを作成するために行った活動は、

- ①有機農業について自分たちのパソコンを使って調べる。
- ②有機農業体験に参加する。
- ③有機農家さんにインタビューをする。
- ④ポスター作成という以下の流れで進めてきました。

3. 探求の活動結果

①「自分たちで調べた有機農業」

私たちは有機農業についてパソコンを使って調べてみることにしました。有機農業について調べて自分たちでまとめた内容はスライドの通りです。メリットデメリットがたくさんあり、有機農業の生産者さんも減ってきていることから有機農業はとても難しい農業だと思いました。

メリット

- ・安心で味の良い農産物
- ・自然を守る
- ・体にいい
- ・野菜本来の味を楽しめる
- ・化学肥料や農薬を使用しない農業形態の一つ

デメリット

- ・病害虫や雑草の防除が難しい
- ・化学肥料を使わないと栄養が不足し味が落ちる
- ・害虫対策が大変
- ・化学肥料を使わないと管理が大変だから普通の野菜より値段が高くなる

②「有機農業体験」

12月10日に行われた有機農業体験ツアーに参加しました

有機農業をされている田上さんの畑の見学やアイガモ農法というカモを活用した農業や鳥越さんが経営されている有機の学校に行き有機農業について詳しく学びました。

有機農業体験では有機農業について詳しく学習することが出来ました。

1つ目：良い野菜は腐るのではなく萎れていく

2つ目：山都町は有機農業がしやすい。

3つ目：人間にも必要な栄養は食物にも必要

4つ目：ミネラル多く含む栄養価の高い有機農業

「一般的な農業も有機農業も共通して大切なのは土作りです。」



有機弁当



③「有機農家さんにインタビュー」

私たちは有機農業体験ツアーのときにもお世話になった田上さんのお家に行き、有機農業についてもっと詳しく聞いて来ました。有機農業はあまり農薬を使えないから通路に草が生えないように再生マルチが使用され、防寒対策として1mmの穴が空いた不織布が使われていました。



④「ポスター作り」

自分たちで調べたことやツアーに参加したこと、田上さんのインタビューを参考に最終目標であるポスター作りに取り掛かりました。これが仮のポスターです。



4. 今後の目標

現段階で仮のポスターが完成しているので仮のポスターを少し修正して完成形のポスターを田上さんに見せに行き、修正が必要ならして、完成したポスターを山都町内に貼って有機農業を広めていけたらと思っています。

5. 活動を通して学んだこと

今回の探究活動を通して、有機農業のことを深く知ることができました。ツアーに参加したことで農家さんにとって肥料や土がどれだけ重要なのか分かりました。有機農業をするために農業と無縁だった人でも学んで知識をつけられる有機の学校があることを初めて知りました。私はこれからもいろいろな人に有機農業を知ってもらえたらなと思います。

今回の探究活動を通して、日頃あまり疑問に思ったりすることがないのですが「これはなんだろう？」など多くのことに興味関心を持つことができました。有機農業はただ化学肥料を使わず、安心安全に食することのできる野菜だと思っていまませんでした。しかし、有機農業体験に参加したことで多くの情報を得ることができました。一人で行うのはと

ても難しい農業ですが山都町では地域・行政・企業が連携して行ってくれるため、安心して就農できるかなと感じました。また、土壌が基盤となるため土壌づくりはこだわりを持って作られていました。人間に必要な栄養素は食物にも必要なのでカルシウムやマグネシウム、鉄などを土壌に入れることでミネラル多く含む野菜を作ることができます。カルシウムやマグネシウム、鉄を含んでいる牡蠣殻を活用することでsdgsにも貢献できていました。このようなことから有機農業は持続可能な社会を作れるので次世代へと繋げていく・広めていくものだと深く感じました。探求を通して様々な学びをすることができて良かったです。